



2022年度2月号 社会福祉法人 尚徳福祉会 保育園川崎ベアーズ

いよいよ1年で1番寒い季節がやってきました。果たして空から雪の便りは届くのか届かないのか…。子どもたちはワクワク、大人はハラハラドキドキといったところでしょうか。寒さに負けないように、戸外でも室内でもたくさん体を動かし、冬の遊びや楽しみを見つけながら、今月も元気に過ごしたいと思います。



♪幸せなら手をたたこう♪

保育者が♪しあわせなら～♪と口ずさむとすぐに手拍子を始めノリノリの子どもたち。♪手をたたこう♪の歌詞にくと「パンパン」と合わせて手をたたきタイミングがバッチリ！手の次は♪足ならそう♪で足踏み。トントンと足踏みもピタリと揃うのです。パンパン・トントンが揃うことが嬉しいようで笑顔いっぱい、幸せいっぱいのひとときを過ごしています。

鬼のかばん制作

節分の制作で鬼のかばんを作りました。「まめまき」の歌や「鬼のパンツ」の手遊びを楽しんだ後、鬼を作ることを話し、見本を見せると…。目を輝かせて「赤がいい～」「青にする！」との声が続々と聞かれ「いつやるの？」と興味津々。制作大好き！の熱い思いが子どもたちの目力で伝わってきます(笑)各パーツの糊付けもスムーズで子ども同士「ここに付ける？」「〇〇ちゃんのかわいい～」「いいね」と声をかけあって和気あいあいと楽しそうに進める姿にほっこり。また1つお気に入りのオリジナルかばんが完成しました。豆以外に何を入れるのかな～？

経験の積み重ね

ある日のできごと。他クラスの保育者がこぐま組の保育室に身長計と体重計を運び「どこに置きますか？」と担任とやり取りをしている場面を見て「大きくなったかなやる～」と洋服を脱ぎ始め準備万端で待っている子どもたち。別の日には、だるまの装飾の下で集合写真を撮る際、椅子を個々の作品の下に置き順番に名前を呼んでいくと、直ぐに気づき自分の作品を見つけて用意してある椅子に自然と座っていくではありませんか！驚きと同時に子どもたちの日々の成長に感動している今日この頃です。



～今月の手遊び～ 鬼のパンツ

鬼のパンツは いいパンツ つよいぞ つよいぞ
トラの毛皮で できている つよいぞ つよいぞ
5年はいても やぶれない つよいぞ つよいぞ
10年はいても やぶれない つよいぞ つよいぞ
☆はこう はこう 鬼のパンツ (2回繰り返す)
あなたも わたしも (2回繰り返す)
みんなではこう鬼のパンツ

おねがい

さまざまな身支度など意欲的に取り組み、殆どのが「自分で」できるようになり自信をつけています。サイズの合った洋服や靴の用意をおねがいします。又、取り出しやすいようにカゴの整理も定期的に見直しおねがいします。